

中央会 なら

CHUOKAI NARA

2019, 1, 10

No.654

■発行 / 奈良県中小企業団体中央会
奈良市登大路町38-1 奈良県中小企業会館3F
TEL.0742-22-3200 FAX.0742-26-0125
URL <http://www.chuokai-nara.or.jp/>
奈良まるしえ@
<http://www.chuokai-nara.or.jp/marche/>

目次 CONTENTS

新年のごあいさつ

奈良県中小企業団体中央会	会長	出口 武男	— 1
奈良県	知事	荒井 正吾	— 2
全国中小企業団体中央会	会長	大村 功作	— 3
近畿経済産業局	局長	森 清	— 4
株式会社商工組合中央金庫奈良支店	支店長	山崎 久義	— 5
日本政策金融公庫奈良支店	支店長	篠田 直喜	— 6
奈良県信用保証協会	会長	松谷 幸和	— 7

調査報告

景況情報	— 8
------	-----

中央会ニュース・組合ニュース

奈良県中央会の雇用・人材確保支援プロジェクト事業紹介	— 10
平成28年度補正革新的なものづくり・商業・サービス開発支援補助金「事業化状況・知的財産権等報告システム説明会」を開催	— 10
奈良県中小企業組合事務局交流プラザ研修会を開催	— 10

お知らせ

産業雇用安定センターからのお知らせ	— 11
中小企業の再生を応援します！！ 奈良県中小企業再生支援協議会	— 11

No.654
2019
Jan.

1
月



表紙写真提供者：

奈良県緑化土木協同組合 野島 幸雄 氏

(故野島氏のご厚意により、本年度内はお預かりしていただきました写真を使用させていただきます)

梅 (ウメ)

奈良市の片岡梅林では、1月から早咲きの梅が花を咲かせます。

新年のご挨拶

奈良県中小企業団体中央会 会長 出口 武 男



平成31年の新春を迎えるにあたり
謹んでご挨拶申し上げます。

旧年中は、会員組合並びに組合員
企業をはじめ関係機関等の皆様には、
当中央会に対し格別のご支援ご
協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の我が国の経済情勢を
振り返ってみますと、政府の「アベ
ノミクス」により、円安・株高が続
き、大企業を中心に緩やかながら景
気の回復基調が続きましたが、台風
等の自然災害の多発や労働人口の減
少による人手不足に加え、貿易問題
等により先行きに不透明感が強ま
り、多くの中小企業では依然として
景気回復の実感が得られない状況が
続いているように思われます。昨年
の出来事といたしましては、働き方
改革関連法の成立、2025年国際
博覧会の大阪開催決定、外国人労働
者受け入れ拡大に向けた出入国管理
及び難民認定法等改正の成立などが
あり、新しい日本の礎となる平成最

後の1年でありました。
新しい年は、干支では「己亥（つ
ちのと・い）」にあたる年でありま
す。「己」は「紀（き）」が語源で、
「紀」は整えるという意味があり、
草木が生い茂って整然としている状
態を表していると考えられています。ま
た、「亥」は「核（かく）」が語源で、
「核」は種子という意味があり、新
たな生命が種子の中に閉じ込められ
ている状態を表しているとされてい
ます。よって、「己亥（つちのと・
い）」の年は、生い茂った草木から
種が出来て、来る春に新芽が出る準
備の時期であるとされることから、
中小企業や地域においても新たな始
まりに向けたスタートに繋がる年で
あると解する次第であります。

このような新しい年にあたり、国
においては、新たな経済対策を通じ
た中小企業対策を速やかに実行さ
れ、中小企業・地域経済が本格的な
景気回復に向かうことを強く期待す
るものであります。県内の中小企業
や地域においては、人手不足の深刻
化や後継者不足による廃業が進み、
個人消費や設備投資に力強さを欠く
状況にあります。地域を支える中
小・小規模事業者による連携・組織
化は、経営力の強化に繋がるとも

に、生産性の向上や地方創生の実現
に大きく寄与するものであります。
私ども、中央会といたしましても、
引き続き、中小企業・組合等と国・
県・関係機関との連携を強化し、多
様な連携組織とのネットワークを活
用し、中小企業の組織化を中心とし
た中小企業連携組織対策事業をはじ
め、ものづくり・商業・サービス経
営力向上支援補助金、雇用・人材確
保支援プロジェクト、消費税軽減税
率対策窓口相談等事業など様々な事
業を実施することにより、県内中小
企業・組合等の経営力の向上につな
げて参りたいと考えております。

平成31年が皆様にとって素晴らし
い年となりますよう、役員一同が
研鑽に努め、初心に立ち返り「顔の
見える中央会」として精進して参り
たいと存じますので、一層のご支援
ご協力を賜りますようお願い申し上
げます。

結びにあたり、皆様の益々のご発
展並びにご健勝ご多幸を祈念いたし
まして、新年のご挨拶とさせていただきます。

奈良県中小企業団体中央会

会長

副会長

専務理事
常任理事

理事

監事

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|--------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|-------|------|------|------|------|
| 出口 武男 | 足高 善徳 | 梶谷 順久 | 林田 昭久 | 谷奥 忠嗣 | 土井 敏多 | 吉村 宏 | 北川 茂 | 巽川 幸 | 中野 康 | 喜多 輝 | 服部 教 | 乾部 昌 | 中川 義 | 福本 幸 | 尾下 一 | 大田 新 | 吉田 宏 | 佐々木 義嗣 | 池側 昭彦 | 木村 宏 | 中山 誠 | 松本 淳 | 久保 恭典 | 内藤 美 | 岩本 亨 | 増尾 朗 | 野村 和敏 | 澤村 健太 | 吉田 英 | 佐藤 洋 | 福岡 義 | 山本 義 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|--------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|-------|------|------|------|------|

平成三十一年新年ごあいさつ

奈良県 知事 荒井 正 吾



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

奈良県中小企業団体中央会におかれましては、平素より中小企業組合等の連携組織をはじめとする県内中小企業者の発展・活性化に取り組む団体として、本県の産業・雇用の振興に多大なるご貢献をいただいておりますことに心より敬意を表するとともに、感謝申し上げます。

昨年は、奈良県立医科大学附属病院のヘリポート竣工や奈良県総合医療センターの移転開院、平城宮跡歴史公園の開園、京奈和自動車道大和北道路（仮称）奈良北―C―郡山下ツ道JCT」の新規事業化、ジェトロ奈良貿易情報センターの開所など、様々な分野において、これまでの取組の成果が現れてきました。

また、（仮称）登大路バスターミナルが今春に開業される予定であり、

大宮通り新ホテルを核とした賑わいと交流の拠点整備が、東京オリンピック・パラリンピックが開催される二〇二〇年春のまちびらきに向けて、着々と進んでいるところです。

本県は他県に比べ、人口減少や少子高齢化が急速に進んでいます。その影響を緩和し、持続的に発展させていくためには、将来の地域の発展に繋がる取組を積極的に行う必要があります。

とりわけ産業・雇用分野は、県勢発展のための重要課題であると認識し、本県の経済構造を改革し、県内で投資・消費・雇用が好循環する働きやすい地域社会を創出する必要があります。そこで今年には、企業誘致に向けた工業ゾーンの創出や国内外への販路開拓、県内での起業・就業の促進、新商品・サービス創出に向けた研究開発支援、働き方改革の推進など、経済の活性化に向けた取組を進めてまいります。

昨年以上期の工場立地件数が二十二件（全国第七位）と好調に推移し、有効求人倍率も過去最高の水準へと伸びています。この流れを止めることなく、「もっと良くなる奈良」を目

指して、奈良のより良き未来に向けた種を蒔いて、将来の奈良県の礎を築く願いを込め、将来に向けた新たな取組にも積極果敢にチャレンジしてまいります。

今年十月の消費税率の引き上げに伴い、本県の経済にも大きな影響を及ぼすことが懸念されますが、皆様との連携をより強固にし、県内経済発展に繋がる施策を進めてまいり所存ですので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、奈良県中小企業団体中央会並びに会員皆様方の今後ますますのご発展とご健勝を祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



年頭に当たって

全国中小企業団体中央会 会長 大村 功 作



明けましておめでとうございます。平成31年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

本年は平成の最後の年、そして新たな元号の幕開けの年となります。平成を締め括り、改元となる新年を迎え、大変身の引き締まる思いであります。

昨年は、都道府県中央会とともに「つながる ひろげる 連携の架け橋」のスローガンの下、「平成30年度中央会の基本活動方針」に基づき、次のように①から⑤の5つの重点活動に取り組みました。本年は、数値目標を含めその成果を取りまとめ、見直すべき点は見直し、改善を図っていきます。①「組合の今日的意義の確認・発信」は、新たに森下正明治大学教授を委員長とする「中小企業組合のあり方研究会」を設置し、組合の新たな方向性・可能性を提示

しながら、中央会による組合支援のあり方を検討してきました。本年は、先行事例を豊富に盛り込み中央会の伴走型支援に役立つ手引きとしても活用できる報告書に取りまとめます。

②「事業承継の推進」は、組合員の廃業・脱退に歯止めをかけるべく組合を起点とした取組みを進めてきましたが、本年は、会社に加えて個人事業者の事業承継も推進していきます。③「働き方改革への対応」は、ものづくり分野でのレディース中央

会の誕生など女性の活躍が各地で見られました。本年は、同一労働同一賃金に関するガイドラインや対応のための取組手順書などの周知・広報を図っていきます。④「生産性向上の実現」は、ものづくり補助金を中心に設備投資を支援してきました。

本年も引き続き税制措置を組み合わせたIT・設備投資の推進を行っていきます。⑤「被災地支援、地方創生」については、昨年発生した西日本豪雨、台風19号、北海道胆振東部地震の被災中小企業への対策支援を政府に要望してきましたが、自然災害については事前の対策が極めて重要であると考え、本年は、自家発電機等の災害関連設備の減税措置

や、実効を図るためのBCP認定制度や損害保険の推進を図ってまいります。

本年10月には、消費税の税率引上げと複数税率の導入が行われます。消費税率引上げ後の反動減対策は、特に組合組織を上げての対策が極めて重要です。政府には万全の対策を求めてまいります。経営資源に乏しい中小企業・小規模事業者が頼るのは組合です。

また、本年は、ラグビーワールドカップが開催され、来年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。世界に日本の中小企業の魅力を発信する絶好の機会があります。

組合関係者にとりまして、本年が実り多き良き1年となりますことを心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

平成31年元旦

年頭所感

近畿経済産業局長

森 清



平成31年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年、関西地域の経済は、生産や消費が好調に推移し、緩やかな改善が続きました。一方で、大阪北部地震や相次いだ台風上陸などの自然災害に見舞われた一年ともなりました。

昨年11月に2025年国際博覧会の開催が決まりました。本年6月にはG20サミット、秋のラグビーワールドカップ、さらには2021年ワールドマスターズゲームズと世界から注目を集めるビックイイベントが目白押しです。これから数年間は、関西が益々元気になる絶好の機会だと言えるでしょう。関西一円2府5県の至る所で、様々なベンチャー企業や中堅・中小企業が活躍され、各地でイノベーションが湧出することが大いに期待されます。

近畿経済産業局では、万博などの開催を契機として、関西地域の経済社会が様々な形で発展するべく、本年は特に以下の3つのキーワードで事業に取り組みます。

一つ目は、若者や女性の活躍です。

全国で若者の首都圏への流出が大きな課題となっており、関西も例外ではありません。「関西の大学卒業後の学生を如何に関西に引き留めるか。女性が如何に関西で活躍できるか。」が非常に大きな課題です。

近畿経済産業局では、「関西ベンチャーサポーターズ会議」の枠組みを充実させ、関係機関と連携し、現在若者を中心に関西で1,000社以上が活動しておられるベンチャー企業がより成長し、更にベンチャー企業の創出が誘発されるようなエコシステムの構築を進めます。また、「LED関西」など女性起業家成長支援やベンチャー型事業承継の普及、中堅・中小企業と学生とのジョブマッチングなど若者や女性の活躍を応援します。住環境や通勤環境に優れた関西の魅力を域内外へ発信し、海外や首都圏からの起業や投資の呼び込みに努めます。

二つ目は、中堅・中小企業の更なる活躍です。

関西には特色ある優れた中堅・中小企業が多数存在し、地域経済を支えておられます。

近畿経済産業局では、ロボット、ヘルスケア、航空機、新素材、水素など今後成長が期待される産業クラスター群の形成や、地域未来関連施策の活用により、地域経済の牽引役を担う企業の支援を強化します。また、大規模自然災害への対応力強化、消費税や下請対策、人材の不足、事業承継、サイバーセキュリティといった中小企業の喫緊の課題に機敏に対応し、地域中小企業の皆様の活力向上を促します。

三つ目は、更なるグローバル化です。

「持続可能な開発目標（SDGs）」のコンセプトは2025年万博のテーマである「いち輝く未来社会のデザイン」と軌を一にするものです。

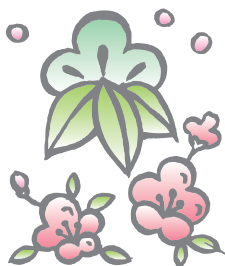
近畿経済産業局では、SDGsのコンセプトの普及と環境エネルギー分野を始めとした成長分野における関西企業の海外展開の支援を積極化させます。また、各地に眠る様々な地域資源の魅力に着目し、その海外との接点の拡大を図ります。海外、

とりわけアジアとの結びつきを強化し、関西のグローバル化に向けた取組を進めます。

近畿経済産業局の全職員が「がんばる企業応援隊」となっており、年間1,000社を訪問し、中堅・中小企業の実態を把握します。また、関西企業の課題や今後の方向性、さらには魅力的な関西のビジネス環境を「関西企業フロントライン」として発信します。

本年はこれらの取組に全力をあげ、関西経済の更なる活性化を目指します。

結びに、経済産業行政への御理解と御協力をお願いするとともに、皆様の御多幸と御健勝を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶

株式会社商工組合中央金庫 奈良支店 支店長 山崎久義



新年あけましておめでとうございます。平成31年の新春を迎えるにあたり、年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、わが国経済は、内外需とも緩やかな成長が続きました。今回の景気拡大は長期にわたっており、戦後最長を更新しそのような勢いですが、実感がない人も多いのではないのでしょうか。また、天候不順、西日本の豪雨や台風、北海道の震災など、相次ぐ自然災害の影響を大きく受けた1年でした。

中小企業の景況感も持ち直しの動きがみられるものの、人手不足を感じている中小企業は多く、今後も労働需給の逼迫による人件費負担の増加等が懸念されます。

今後の動きを展望すると、わが国経済は様々なリスクに直面しています。具体的には①貿易戦争の懸念（米中の保護主義的政策）、②株価の

反転等、金融市場の変動拡大、③人手不足による供給制約、④消費税率引き上げの反動があげられます。また、自然災害の経済に与える影響にも十分留意する必要があります。

一方、「2025年大阪万博 決定」という明るいニュースも飛び込んできました。万博開催は、2020年東京オリンピック・パラリンピック後における景気浮揚策として位置付けられ、日本経済活性化の起爆剤になることが期待されています。

奈良県においては、原材料高、燃料高、人手不足に伴う人件費上昇等によりコストが上昇しているものの、販売単価に転嫁できないケースも多く、県内中小企業の先行きは依然として不透明感が残っている状況です。商工中金としましては、引き続き皆様からのご相談に対して、懇切、丁寧かつ迅速な対応に努め、サーバー・インターネット機能の發揮に全力を挙げて取り組んでまいります。

商工中金は、平成30年5月22日に主務省へ提出しました業務改善計画の実行計画として、10月18日に「中期経営計画」を公表させていただきました。

中期経営計画では、徹底したお客

様ニーズ起点のもとで、課題解決型の「経営支援総合金融サービス事業」へ転換し、真にお客様本位で長期的な視点から、お取引先の企業価値向上に貢献するというビジネスモデルの確立に向けた方策等を策定いたしました。

この中期経営計画に沿って、全役職員が一丸となって全力で取り組んでまいりますので、引き続き、ご支援いただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、奈良県中小企業団体中央会、傘下の組合並びに組合員の皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

日本政策金融公庫 奈良支店 支店長 篠田直喜



新年あけましておめでとうございます。

2019年の念頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年度を顧みますと、大阪府北部地震、西日本を中心とした豪雨災害、関西地方を直撃した台風21号など自然災害が多発し、景気に及ぼす影響が懸念された一方、訪日外国人旅行者が過去最高水準に達したことなど、日本経済は緩やかな回復基調が続きました。

また、2025年に国際博覧会（万博）の大阪・関西での開催が決定し、今後の経済波及効果が大きいと期待できる明るい話題もありました。新たな年には、ラグビーワールドカップ2019、2020年オリンピック・パラリンピックによるビジネスチャンスや、地方創生による盛り上がりなど、中小企業・小規模事業

者の皆さまにとってさらなる飛躍の年となることを願うものであります。

日本政策金融公庫は昨年10月で統合・発足から10年の節目を迎えることができました。

これもひとえに奈良県中小企業団体中央会さまをはじめとする地域の関係機関や民間金融機関のみなさまのご理解とご支援の賜物だと感謝いたしております。

日本政策金融公庫は今後も地域のみなさまと連携・協力させていただきながら日本経済・地域経済の成長・発展のため、国の政策に基づき、創業・新事業、事業再生・事業承継、ソーシャルビジネス、海外展開、農林水産業の新たな展開など成長戦略分野等への支援に積極的に取り組むとともに、自然災害からの復興支援についてもセーフティネット機能を遺漏なく十分に発揮してまいります。

日本政策金融公庫は、奈良県における様々の地域課題解決にむけて奈良県地方創生総合戦略のもと地域活性化に向けた地域プロジェクトに参加し、国民生活事業、農林水産事業、中小企業事業の三事業が一体となって農商工連携や総合的なまちづくり

などにワンストップで対応してまいります。

奈良県は、中小企業・小規模事業者の皆さまの企業数が多く、奈良県経済を支えているとともに、奈良県経済の活力の源泉であります。大切な事業を未来につなぐなくてはなりません。日本政策金融公庫は地域の皆さまの政策金融機関として奈良県中小企業団体中央会のみなさまとの連携を深め、奈良県経済の主役である中小企業・小規模事業者の皆さまの事業の発展に貢献できるよう努力してまいりますので、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が奈良県中小企業団体中央会さま並びに会員のみなさま方にとりまして実り多い素晴らしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

年頭のご挨拶

奈良県信用保証協会 会長 松 谷 幸 和



平成31年の新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。

皆様方におかれましては、平素より当協会の業務に格別のご支援とご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

日本経済の状況は、企業収益が過去最高となるなか、設備投資は増加し、雇用・所得環境が改善するなど、緩やかな景気回復が続いています。

米国発の貿易戦争への懸念や、不安定な欧米の政治情勢等、不透明要素が残るなかでも、基本的に堅調な海外景気や、省力化投資需要の高まりなどを背景に、引き続き緩やかな回復が続くと期待されます。

県内の経済情勢につきましては、一部に弱さがみられるものの生産活

動、雇用情勢などの改善により、総じて緩やかに回復しつつあります。

今後については、政府の経済政策の効果により、県内経済は回復するものと期待されますが、県内中小企業・小規模事業者を取巻く経営環境は、生産性の伸び悩みや経営者の高齢化の進行による休廃業の増加、ならびに人手不足の深刻化など懸念事項も依然として残っており、引き続き注視が必要です。

このような経済状況を踏まえ、当協会では、引き続き国や地方公共団体の施策に基づく各種政策保証の推進による金融支援や金融機関及び関係機関と連携し、経営支援・再生支援・創業支援に積極的に取り組み、中小企業・小規模事業者の皆様の「よき相談相手・よきパートナー」となることを目指してまいります。

また、中小企業・小規模事業者のライフステージの様々な局面で必要とされる多様な資金需要に対応するとともに、各ステージに応じた支援

の拡充強化に取り組み、トータルサポートの出来る信用保証協会として、今後とも、地域に根差し、地域経済の発展を促し、生産性向上・地方創生に寄与するべく努めてまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年は平成最後の年であり、5月には元号変更という日本人にとって大変大きな行事が控えています。

新しい元号となり、「猪突猛進」の如く地域経済の活性化という目標に向かって一直線に突き進む勢いのある1年になりますように期待します。

最後になりましたが、本年が貴中 央会並びに会員の皆様にとって更なる飛躍の年となりますことを祈念致しますして、年頭の挨拶とさせていただきます。

調査報告

県内景況情報

10月 (情報連絡員より)

☀️▶増加・上昇・好転 ☂️▶減少・悪化・低下
☁️▶不変

前年同月比

		売上	在庫	販売	取引	収益	資金	設備	雇用	業界の
		受注	数量	価格	条件	状況	繰り	採度	人員	景況
製 造 業	食料品	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	繊維・ 同製品	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	木材・ 木製品	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☂️	☂️	☂️
	出版・ 印刷	☂️	☁️	☁️	☂️	☂️	☁️	☂️	☂️	☂️
	化学・ ゴム	☂️	☂️	☁️	☂️	☂️	☁️	☂️	☂️	☂️
	窯業・ 土石製品	☁️	☂️	☀️	☁️	☁️	☁️	☀️	☀️	☁️
業	一般 機器	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	その他	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
非 製 造 業	卸売業	☁️	☁️	☀️	☂️	☂️	☁️	☁️	☂️	☂️
	小売業	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	商店街	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	サー ビス	☂️	☁️	☁️	☂️	☂️	☁️	☂️	☂️	☂️
	建設業	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	運輸業	☀️	☁️	☁️	☂️	☂️	☁️	☁️	☂️	☂️

■【食料品】
素 麵…増産で製造開始したが、まだ気温が高い日が多く順調ではない。製造は下げ止まり傾向ではあるが、まだ雇用確保など不安定要素はある。

■【繊維工業】
繊維連合会…秋冬物の需要期に入ったが、販売状況は昨年比、横ばいとなっている。〔靴下組合〕朝日新聞5日付け夕刊「ぐるり逸品」で奈良靴下が紹介され、靴下組合への問い合わせが全国から寄せられ、当該企業には近畿一円の消費者が個別に売って欲しいと企業訪問されている。マスコミの影響力の大きさを改めて知らされた。

■【木材・木製品】
製 材…原木不足で丸太は高騰しているが、製品単価には反映されず収益は悪化。住宅着工が少なく和室の減少で荷動きも悪い。

■集 成 材…10月より、やや受注が回復傾向

■【化学・ゴム】
プラスチック…原材料価格と人件費の上昇が収益に影響を及ぼしている。これらの上昇分を売価格に転嫁できるかが課題である。

■【窯業・土石製品】
生コン…出荷量は前年同月に比べ増(特に北部地域)

■【一般機器】
機 械…受注は相手先の業種により格差が出てきている。又、燃料費や原材料の高騰が続いており、収益を圧迫している。雇用面は依然厳しい。

■【その他】
毛皮革…業界として、東京で開催された「ファッションワールド東京」に出展し、認知度の向上と販路開拓に取り組んだ。新しい素材を探しているメーカーが多数おられ、今後の新たな展開を期待したい。定番商品の加工はほぼ終了し、追加分を待っている状況。なめしについては、原皮があまり買われていない状況にあり、先行きについては非常に不透明。

■【卸売業】
青 果…10月度は、天候不順等の影響から野菜類の仕入価格が昨年同月比の120%と高く、売上額は野菜・果実ともほぼ昨年並みであったが、粗利益率は昨年同月比の90%程度であり、依然として厳しい状況が続いている。

■水産物…取引数が減少し、仕入価格が上昇したが販売価格に反映出来ず、収益減と厳しい状況になった。

■資源回収…鉄スクラップは、依然入荷は少なく価格は変動なし。古紙は中国輸出が好調で国内の古紙は不足しており、国内価格は上がってきている。

■【小売業】
家 電…暖房製品などの季節物商品の販売が好調だったのと、各メーカーの新製品の販売も良かった模様。

■配置業…近年の高齢化で配置得意先の減少が止まらない。個人・法人とも新規得意先の確保に苦慮している。

■スポーツ用品…全体的に買い控えが続いている状況で、利益の少ない商品が良く動いている。

■プロパン…エネルギー自由化の中で唯一、中規模の都市ガス会社が自由化されておらず、有利な状態で管理活動を行っている。早急に全面自由化になるべきと考える。

■【サービス業】
写 真…9月の異常気象続きで、学校行事が10月に移行され多用であったが、予想程の売上増は感じられなかった。

■旅館・ホテル…宿泊施設、特にビジネスホテル増加により客が分散。増加ホテルは販売単価の低い1泊朝食付の設定が大半で、既存施設も同様に低い料金設定に客が流れ収益を圧迫している。

■広告業…催しが各地で開かれて一見、活況に見えるも中身が伴っていないように思われる。

■【建設業】
建 築…土木建設は、引き続き自然災害等による公共工事(復旧工事)の入札が多く忙しい。板金・屋根工事は、台風被害による修繕工事でも忙な状況が続いている。引き続き修繕の依頼が後を絶たず、半年先まで予定が一杯。

■鉄 構…人材育成と定年後の溶接工等に応援してもらい若い社員と交流。案件の話はあるが、ポルト入荷が未定の為、建てる日を決められない。

■板 金…台風の影響のため、受注増加。

■【運輸業】
軽貨物運送…チャーター便は、機械関連・製造業関連は好調に推移。建築関連は、やや鈍化傾向。それでも受注件数は、130%弱、売上も110%程度の予測となっている。

■貨物運送…燃料高騰が激しく、3年10ヶ月前の高値水準に戻っており経営を圧迫している。中東情勢の悪化は、更に燃料高騰を招くことから、見通しがかたず、更には来年の消費税上げの懸念など、不安要素が景気に与える影響が心配される。

調査報告

県内景況情報

11月 (情報連絡員より)

☀️▶増加・上昇・好転 ☂️▶減少・悪化・低下 ☁️▶不変

前年同月比

Table with 10 columns (Sales, Inventory, Sales Price, Terms, Revenue, Funds, Equipment, Employment, Industry Situation) and 10 rows (Food, Textiles, Wood, Printing, Chemicals, Machinery, etc.).

【食料品】 素麺・増産計画で本格的に素麺製造期間に入ったが、天候不順の為に苦戦している。温暖な日が多くて冬ギフトは厳しい状況である。今年、奈良県産小麦粉を活用した素麺の試作、研究を行っている。
【繊維工業】 繊維連合会・靴下の販売状況は、秋冬の最盛期に入ったが、アパレルからの受注の動きが鈍いままである。ただ、靴下組合ブランド「The Pairer」の百貨店での催事販売は好調に推移しているが、全体に占める割合が小さい。
【木材・木製品】 集材・生産量は低く、収益は弱含み。
【印刷】 印刷・年末にかけて毎年忙しくなるが、今年と同じく来年は年号も変わるが、少しは忙しくなるかと思うが一時的なこと。それより、紙の値上げが20%も上昇するとの知らせがあり、もはや利益の確保が難しい。
【化学・ゴム】 プラスチックの一部で需要の減退も見られるが、生産の効率化で対応。新規材料の活用等で長期的見通しは期待感。

【窯業・土石製品】 窯業・土石製品の出荷量は前年同月に比べ36%増。
【一般機器】 機械・受注は取引先の業種により格差はあるものの総体的には堅調である。しかし、原材料の高止まりや特殊材料の入手難・人手不足などにより、景気の回復感に乏しい。
【その他】 毛皮革・業界としての取組みで、「ファッションワールド」に出展した。菟田野の毛皮革の認知度の向上と販路開拓を目的とした出展であった。まだまだ、産地としての知名度は低いが、ここ何年か継続して出展することで、向上していると感ずる。販路についても、これまでとは違った相手先も決まっている。今回の展示会をきっかけとして売上の増加につながる取組みを期待する。
【卸売業】 青果・11月度の野菜の入荷量は、ほぼ昨年同月並にて仕入価格も徐々に落ち着いてきている。一方、国内果実の入荷量は柿類が豊作にて昨年同月比の110%となり、仕入価格は少し安くなった。しかしながら、売上額は昨年同月比の野菜90%、果実105%程度となり、収益額は昨年同月とほぼ同額であった。
【水産物】 気温が高く、カキ・フグ・カニ等、鍋の具材やおでん用練り製品の荷動きが鈍り、売上高で1.05ポイントの減となった。
【資源回収】 鉄スクラップは、11月から値下がっている。入荷は少ない。古紙の入荷は増えてきている。価格は少し上がってきている。非鉄金属は下がっている。
【小売業】 石油・11月期は、元売の仕切価格は大幅下落の情勢下となり、SS店頭価格は据え置きが見られ、燃料油全般で利幅拡大につながるなど、ガソリン販売量は前年同月比を下回ったものの、マージン確保はできた。
【家電】 寒さの影響もあり、暖房関係の売行きが好調だったが、寒暖のリズムが一定でないで、商品の売行きが長続きの安定ではないのが不安要素。
【配置業】 高齢世帯、単身生活者の増加が著しく配置得意先の減少が止まらない。個人・法人企業とも新規若年世帯へのアプローチを続けているが、今年も思うに任せない状態で推移した。スポーツ用品・商品の売上に最近片寄りがある。また、予報では暖冬との事で厚物が動かず売上高が伸びない。
【プロパン】 2018年度はLPガスの仕入価格は高い状態が続いていたが、11月後半にかけて下落しており、このまま続くと2017年度とほぼ同じ水準になる模様。
【商店街】 奈良市・11月は天候も良く、正倉院展にあわせて行っているスタンラリーも好評であった。また、三連休には「夢CUBE」でもイベントを行い大変にぎわっていた。大阪万博も開催が決まり、このチャンスに奈良に足を運んでいただけるよう商店街を盛り上げていきたい。
【橿原市】 八木駅周辺の状況は、年末を迎え大きく変わろうとしている。11月は、秋の諸行事が多く今春からの諸

環境の変化が実を結ぼうとしており、迎える師走に期待大。
■県下全域・奈良市内では、10月20日の興福寺中金堂再建落慶・一般公開に続く正倉院展ということで、11月のちなからは、一部では人が溢れるほどのにぎわいとなった。新たに、かつての酒蔵を改装したホテルなどの施設もオープンし、国内外の観光客を迎えて、観光立地のエリアについては、かなりの潤いがあったシーズンとなった。ただ、20日以降は、人の動きもやや落ち着きを見せられた。にぎわいが維持できているとはいえず、今後の消費増税などで、はたして地元住民の消費動向がどうなるのか大きな不安を抱えて年末を迎えることになる。
【写真】 真・七五三詣りの月間であったが、良好な写真館で前年並みで多数が前年割れであった。
【旅館・ホテル】 10月に興福寺中金堂が300年ぶりに再建された影響もあり、今年の正倉院展期間中の邦人宿泊者数は増加した。只、インバウンドは新規ホテル増により前年より20%前後が減少、合計では前年並となった。
【建設業】 板金・今年度8月・9月の台風による建物被害で県内外の受注が増大し、組合員は多忙である。
【運輸業】 軽貨物運送・チャーター便は、前半やや低調な動きも中旬以降盛り返し、最終的には受注件数・売上とも前年より1割程度アップの予測。製造業・機械関連が依然として好調。引越し便は、受注件数では前年より2割程度も減少も単価が2割アップし、売上はほぼ前年並みの予測。
【貨物運送】 燃料高騰と物流の停滞から収益は減少しており、厳しい経営環境にある。

中央会ニュース・組合ニュース

奈良県中央会の雇用・人材確保支援プロジェクト 事業紹介

奈良県中央会では、地域の関係機関と連携して中小企業人材確保・定着のための求人開拓、学生から高齢者まで幅広い求職者に対するきめの細かい就職支援、従業員向けセミナーなど以下2事業を活用して実施しています。

○地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業（近畿経済産業局委託事業）

○若年者地域連携事業（奈良労働局委託事業）

■若手社員／上司・教育担当者育成支援セミナー

奈良県企業に入社した入社後3年以内の若手社員を対象に定着研修を北和開催（10月開催）、中南和開催（11月開催）の2クール制で実施しました。実施にあたり若手従業員の意識啓発を促すプログラムを取り入れ、社内でのキャリアアップ形成、



帰属意識の構築を目指しました。また参加者本人だけでなく、その上司や教育担当者にも意識変容を促す仕立ても取り入れ、研修効果の向上を図りました。

全体で15企業24名の若手従業員と、その上司（教育担当者）に参加いただき、参加者からは「若手従業員」改めて自分自身を振り返る良いきっかけとなりました」や「教育担当者」今回の研修で、更に目標を持って仕事をしていってもらえたら」との声を聞くことができました。



●今後の企業合同説明会等のご案内
「就職応援フェア（企業合同説明会）」

就職活動解禁直後の奈良県最大企業合同説明会を開催します！

- ・開催日…平成31年3月18日（月）
- ・時間…11時～17時
- ・会場…ホテル日航奈良
- ・住所…奈良市三条本町8-1-1
- ・対象…2020年3月卒業予定の学生等、一般求職者
- ・出展企業数…約80社
- ・企業募集開始時期…2019年1月上旬予定

詳しくはホームページをご確認ください。
<http://www.chuokai-nara.or.jp/>

jyoyo01zenkoku/index.html

平成28年度補正革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金「事業化状況・知的財産権等報告システム説明会」を開催

去る12月14日（金）、ホテル日航奈良「飛天の間」にて平成28年度補正革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金「事業化状況・知的財産権等報告システム説明会」を開催しました。

奈良県中小企業団体中央会土井敏多専務理事及び全国中小企業団体中央会田上宏運部長の挨拶後、奈良県地域事務局より補助事業者の行う手続き等について説明があり、その後（株）日本システムウェア篠原匡朱子氏より事業化報告システムの操作について説明が行われ、閉会となりました。



奈良県中小企業組合事務局 交流プラザ研修会を開催

去る12月13日（木）、檀原オークホテルにてアクサ生命保険株式会社健康経営アドバイザー 野村陽介氏、日下英樹氏を講師に迎え、「中小企業に広がる健康経営」と題し、研修会を開催しました。

奈良県中小企業組合事務局交流プラザは、中小企業組合に勤務する専従従業員で組織する団体で、会員相互の親睦と資質の向上を図り、組合の活性化・事務局の強化に役立つ研修会を開催しています。



今回の研修会では、「働き方改革」の実現方法として注目を集める「健康経営」に取り組み意義と併せて健康経営優良法人の顕彰認定のポイントなど、事例を紹介しながら説明されました。また、「健康優良企業」の認定取得に向けての案内がされました。「健康経営」の取組は、従業員の活力や生産性向上から企業の業績やブランド価値の向上に繋がります。さらには新規採用や取引先との関係強化等も期待できます。

お知らせ

出向・移籍の専門機関

公益財団法人産業雇用安定センターからのお知らせ

求人や退職者の対応を無料でサポートします

☆人材が不足しており、採用を検討中の企業の方

- (例) 事業の拡大により必要な要員を採用したい
 新規部門に精通した人材を雇いたい
 経験豊富な即戦力の人材を確保したい

☆人材の維持が困難で、雇用調整を検討中の企業の方

- (例) 会社清算・工場閉鎖のため従業員の受入先を探している
 事業の縮小により、人員削減を検討している
 定年退職を迎える従業員が、他企業への再就職を希望している

※産業雇用安定センターとは

- ★1987年に「経済・産業団体」と「労働省」の協力で設立された公益財団法人です。
- ★厚生労働省からの支援を受け、ハローワークとも密接な連携関係にある無料職業紹介所です。
- ★全国47都道府県に事務所があり、全国ネットでサポートを行っています。



公益財団法人 産業雇用安定センター奈良事務所

〒630-8115 奈良県奈良市大宮町1-1-15 ニッセイ奈良駅前ビル4階

TEL 0742-24-2015 www.sangyokoyo.or.jp

産業雇用 |

検索

中小企業の再生を応援します!!

再生支援協議会とは...

公的な支援機関

- 地域の中小企業を対象に、再生に向けた取り組みを応援する「公的な支援機関」として全国47都道府県に設置されています。
- 奈良県は奈良商工会議所に設置されています。

対象となる中小企業

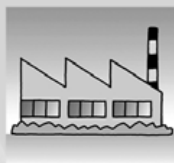
事例

- 例えば次の様な状況にある、再生意欲を持つ中小企業
- 借入金の返済負担で資金繰りが悪化している
 - 事業の見直しや金融機関との調整が必要
 - 再生計画を策定する必要があるが、策定の仕方がわからない

再生支援協議会

役割：計画策定支援と金融機関調整

中小企業
小規模事業者



金融支援

計画策定

金融機関
(信用保証協会)



ご相談の流れ

まずはお気軽に電話を!!

(事前予約制)

- お電話で事前にご予約を頂いたのち経験豊富な常駐専門家が無料でご相談に応じます。
- 状況に応じて、外部の専門家等の活用も含めて、再生計画の策定を支援いたします。
- 再生計画の策定後も、その実施状況について適時アドバイスをを行い継続的に支援いたします。

奈良県中小企業再生支援協議会
(奈良市登大路町36-2 奈良商工会議所1F)

ご相談無料・秘密厳守
お気軽にご相談ください!
0742-26-6251

謹賀新年

赤帽奈良県軽自動車運送協同組合

理事長 佐々木 宏
組合員一同

〒639-1124 奈良県大和郡山市馬司町635番地の1
TEL 0743-59-1313・FAX 0743-56-1976
URL <http://nara.akabou.jp/> E-mail:nara@akabou.jp

奈良県板ガラス商工業協同組合

理事長 尾 下 一 雄

〒635-0036 奈良県大和高田市旭北町8-35
TEL 0745-53-4669
FAX 0745-53-4611

一般社団法人 奈良県生活衛生同業組合連合会

会 長 西 本 正 男

〒630-8123 奈良市三条大宮町1番12号
奈良県生衛会館内
TEL 0742-33-3140
FAX 0742-33-0768

奈良県家具商工業協同組合

理事長 中 江 武 雄
組合員一同

〒630-8014 奈良市四条大路1丁目3番48号
(株)中江家具製作所内
TEL 0742-33-8036
TEL 0742-33-7699
FAX 0742-35-4113

火 災 共 済

自動車事故費用共済
傷害総合保障共済
休業対応応援共済

 奈良県火災共済協同組合

奈良市登大路町38 - 1 (奈良県中小企業会館内)
TEL 0742 - 24 - 0082
FAX 0742 - 22 - 0336

奈良県菓子工業組合

理事長 福 岡 洋 介
副理事長 吉 田 弘 亮
専務理事 野 崎 充 亮

〒630-8301 奈良市高畑町1116番地の6
なら土連会館4階
TEL 0742-22-3274
FAX 0742-22-3756

奈良県家庭薬配置商業協同組合

理事長 中 西 康 治

〒639-2226 奈良県御所市御所605の10
TEL 0745-62-2101
FAX 0745-62-8687

奈良県機械工業協同組合

理事長 吉 村 之 宏

〒635-0015 奈良県大和高田市幸町2番33号
奈良県産業会館2階
TEL 0745-22-9081
FAX 0745-51-2400
URL <http://www.kikaikumiai-nara.com>

謹賀新年

協同組合エヌエス

理事長 野村 佳照

〒635-0824 奈良県北葛城郡広陵町疋相97-1
TEL 0745-55-1326
FAX 0745-55-5133

これからも地域に根ざした信頼と熟練の技術技能で
安全安心な住まい・まちづくりに貢献します。

奈良県建築協同組合

理事長 中 巖

〒634-0811 橿原市小網町9-8(全奈良県建築会館内)
TEL.0744-22-5115 FAX.0744-22-9111

<http://www.narakenchiku.com/kyodokumiai/>

奈良県広告美術塗装業協同組合

理事長 松本 淳

〒632-0074 奈良県天理市東井戸堂町412-10
TEL 0743-62-5123
FAX 0743-62-5051

五條市環境運輸事業協同組合

理事長 松本 秀雄

〒637-0036 奈良県五條市野原西1丁目3番30号
TEL & FAX 0747-23-2681



奈良県資源回収事業協同組合

理事長 坂田 宜茂

〒635-0095 奈良県大和高田市大中106-2
経済会館6階
TEL 0745-23-2266
FAX 0745-23-2285

奈良県質屋協同組合

理事長 山本 義人

〒630-0257 奈良県生駒市元町1-8-19
TEL 0743-73-2206
FAX 0743-74-5554

奈良県室内装飾事業協同組合

理事長 池田 伊次

〒630-8013 奈良市三条大路1-8-18 池田ビル2F
TEL 0742-30-5227
FAX 0742-30-5229

奈良県自動車整備商工組合

理事長 木村 昭彦

〒639-1037 奈良県大和郡山市額田部北町977-6
TEL 0743-59-5005
FAX 0743-57-6077

謹賀新年

商店街振興組合 三条通ショッピングモール

理事長 松山 和央

〒630-8236 奈良市下三条町2-1 Si-Ro三条3F
TEL 0742-26-2461
FAX 0742-26-2461

奈良県醤油工業協同組合

理事長 大方 豊
組合員一同

〒636-0124 奈良県生駒郡斑鳩町五百井1-3-10
TEL 0745-75-2887
FAX 0745-64-2061

奈良県製薬協同組合

理事長 梶谷 順久

〒639-2226 奈良県御所市605-10
TEL 0745-62-3754
FAX 0745-63-0838

奈良県石油協同組合 奈良県石油商業組合

理事長 増尾 朗

〒630-8114 奈良市芝辻町85-10
奈良県自由民主会館3階D室
TEL 0742-26-1800
FAX 0742-27-4611

奈良県総合卸商業団地協同組合

代表理事 日浦 清

〒630-8445 奈良市池田町178番地の2
TEL 0742-62-0222
FAX 0742-62-7452

奈良県造園業協同組合

理事長 北川 茂

〒636-0221 奈良県磯城郡田原本町大字八田68番地
TEL 0744-33-2703
FAX 0744-32-4710

田原本燃料協同組合

理事長 米田 一郎

〒636-0336 奈良県磯城郡田原本町107
TEL 0744-32-2450

奈良県鉄構建設業協同組合

理事長 内藤 源美

〒634-0008 奈良県橿原市十市町1037番地
TEL 0744-25-7519
FAX 0744-25-7493

謹賀新年

奈良県電気工事工業組合

理事長 福本 幸一

〒630-8124 奈良市三条松町29番地3号
TEL 0742-33-4340
FAX 0742-34-8651

奈良県内地材製材協同組合

理事長 坂口 勝美

〒632-0063 奈良県天理市西長柄町676
TEL 0743-67-0128
FAX 0743-67-2501

奈良市東向商店街協同組合

理事長 中山 曜誠

〒630-8215 奈良市東向中町15番地
TEL & FAX 0742-24-4986

奈良中央運輸事業協同組合

理事長 巽 富美男

〒630-8442 奈良市北永井町372番地
(奈良事務機別館203号室)
TEL 0742-62-7171
FAX 0742-62-7220

奈良県生コンクリート工業組合

理事長 吉田 桃子

〒633-0017 奈良県桜井市慈恩寺819-1
TEL 0744-49-2285
FAX 0744-49-2286

東向北商店街振興組合

理事長 野崎 尚利

〒630-8214 奈良市東向北町25
TEL 0742-23-1343

奈良県ビルメンテナンス協同組合

理事長 寺北 光弘

〒630-8144 奈良市東九条町1014番地123
TEL 0742-62-8601
FAX 0742-62-8611

奈良県プラスチック成型協同組合

理事長 林田 壽昭

〒639-2102 奈良県葛城市東室165番地6
TEL 0745-69-6125
FAX 0745-69-5711

謹賀新年

ケンコーミサトっ子

ミサト履物協同組合

理事長 風本圭司

〒636-0821 奈良県生駒郡三郷町立野北1丁目26番23号
TEL 0745-73-7822
FAX 0745-32-5177

奈良県三輪素麺工業協同組合

理事長 池側義嗣

〒633-0001 奈良県桜井市大字三輪334番地の6
TEL 0744-42-6068
FAX 0744-45-3822

村本建設協力業者協同組合

理事長 玉置昌孝

〒635-0822 奈良県北葛城郡広陵町大字平尾11番地の1
〈事務局〉 大阪市天王寺区上汐4丁目5-26
TEL 06-6772-8356
FAX 06-6772-8357
URL <http://www.muramotokumiai.com/>

奈良県木材協同組合連合会

会長 谷奥忠嗣

〒634-0804 奈良県橿原市内膳町5丁目5番9号
TEL 0744-22-6281
FAX 0744-24-4587

奈良県薬業協同組合連合会

理事長 梶谷順久

〒634-0063 奈良県橿原市久米町926番地
TEL 0744-22-2029
FAX 0744-22-8412

奈良県電器商業組合

奈良県ラジオ電器商工業協同組合

理事長 巽幸雄

〒632-0081 奈良県天理市二階堂上ノ庄町355-1
TEL 0743-64-0831
FAX 0743-64-3267

一般社団法人 奈良県中小企業診断士会

会長 森昭彦

〒630-8217 奈良市橋本町3-1
きらっ都奈良302号
TEL 0742-20-6688
FAX 0742-20-6788

OAルーム ビギン桜井

代表者 浅田錦治

〒633-0091 奈良県桜井市桜井241番地の1
TEL 0744-42-0300
FAX 0744-46-5131

謹賀新年

共同精版印刷株式会社

代表取締役 近 東 宏 佳

〒630-8013 奈良市三条大路二丁目2番6号
TEL 0742-33-1221
FAX 0742-33-7035

株式会社食遊館

代表取締役 福 井 一 成

〒632-0097 奈良県天理市中町457番地2
TEL 0743-68-3155
FAX 0743-68-3156

税理士法人 SASGA

代表社員 隅 田 高 司

〒634-0803 奈良県橿原市上品寺町346番地の6
パリエド21ビル1階
TEL 0744-24-4470 (代)
FAX 0744-25-4480

大和化学工業株式会社

代表取締役 東 田 誠 次

〒635-0814 奈良県北葛城郡広陵町南郷986番地1
TEL 0745-54-5121
FAX 0745-54-5539

株式会社ダイワマネジメント

代表取締役 田 中 豪

〒635-0095 大和高田市大中18-4 YBBビル4階
TEL 0745-23-1076
FAX 0745-23-1549

奈良県中小企業青年中央会

会 長 吉 田 英 正

〒630-8213 奈良市登大路町38番地の1
TEL 0742-22-3200
FAX 0742-26-0125

マーケティングリサーチ&プランニング

株式会社 ティーエス

市場調査 計画策定 事業開発



〒530-0003 大阪市北区堂島2丁目3番5号
TEL:06-6345-5018 FAX:06-6345-5580
URL:<http://ts-mr.co.jp/>

株式会社戸田精機

代表取締役 戸 田 照

〒630-0142 奈良県生駒市北田原町1566番2
TEL 0743-79-0927
FAX 0743-79-0991

謹賀新年

株式会社 奈良事務機

代表取締役 木田 光昭

〒630-8451 奈良市北之庄町736番地の1
TEL 0742-61-0721
FAX 0742-61-1813

株式会社奈良ロイヤルホテル

代表取締役 山本 俊祐

〒630-8001 奈良市法華寺町254-1
TEL 0742-34-1131
FAX 0742-34-3231

西村博史会計事務所

税理士 西村 博史

〒630-8236 奈良市下三条町10-1
末廣ビル5階
TEL 0742-20-1080
FAX 0742-20-1088

We think over your needs FOR EVENT !!

ひかり装飾株式会社

イベント企画・運営・設営、レンタル

人が集うとき必要なものをご用意致します。ご相談下さい。

TEL 0742-47-8878

ホテル日航奈良

総支配人 津 秦 幸 生

〒630-8122 奈良市三条本町8-1
TEL 0742-35-8831
FAX 0742-35-6868
<http://www.nikkonara.jp/>



協同組合わかさハイウェーセンター

理事長 貴田 禎彦

〒637-0004 奈良県五條市今井4丁目3-16
TEL 0747-24-4545 FAX 0747-25-4883

謹賀新年



奈良県神農商業協同組合

理事長 杉 田 信 雄

〒634-0007 奈良県橿原市葛本町322-5
TEL & FAX 0744-29-3988



奈良県葬祭業協同組合

事務局 奈良県大和高田市三和町5-37 (株)有宏社内 TEL (0745) 22-8755

奈良県葬祭業協同組合は、経済産業大臣認可 全日本葬祭業協同組合連合会(全葬連)に加盟しています。全葬連は、ご遺族の「こころ」をかたちにする信頼できる葬儀社の全国ネットワークです。

加盟葬儀社 (株)公益社(奈良) / (有)青光社 / 大協(株) / (株)ひかり
(株)メモワージュ / (株)有宏社 / (有)花富 / (有)竹田花香社
泉屋(株) / (有)五條公益社 / (有)久保花店 / 天葬祭
(株)南都公益社

詳しくはHPにて



官公需適格組合

奈良県中央生コンクリート協同組合

理事長 船 尾 好 平

〒632-0032 奈良県天理市杣之内町391-3
TEL 0743-69-6668 / FAX 0743-69-6651

奈良県保護具協同組合

理事長 柏 田 薫

〒635-0817 奈良県北葛城郡広陵町大字寺戸字寺代592番地1
TEL 0745-56-5777 FAX 0745-56-5778

謹賀新年



パチンコ・スロット Smile Factory

奈良県遊技業協同組合

理事長 相羽 宗一郎

〒634-0803 奈良県橿原市上品寺町345番地5
TEL 0744-24-7777 FAX 0744-24-7776

一般社団法人奈良県部落解放企業連合会

会長 川口 正志

理事長 竹中 洋幸

〒634-0033 橿原市城殿町257番地の1 (きれんセンター1F)
TEL 0744-23-3535 FAX 0744-25-7086

経営と暮らしのアドバイザー

奈良県中小企業連合会

会長 川口 正志

橿原事務所 〒634-0033 橿原市城殿町257番地の1(きれんセンター2F)
TEL 0744-23-7346 FAX 0744-29-2851
御所事務所 〒639-2244 御所市柏原273 TEL 0745-62-0123 FAX 0745-62-5511
奈良事務所 〒630-8113 奈良市法蓮町432-1 TEL 0742-34-7007 FAX 0742-33-8154

【事業内容】

- ◆行政機関からの受託事業 ◆就職支援対策(大学生等、既卒者)
- ◆社員研修(新入社員研修、入社後の定着研修) ◆メンタルヘルス対策及びメンタルヘルス相談
- ◆セクハラ・パワハラ対策 ◆ストレスチェック対策 ◆在宅ワーク支援 ◆女性の活躍推進支援



NPO法人 キャリア・サポートみらい

理事長 永井 英二 (関西大学校友会会員)

〒630-8247 奈良市油阪町1-61 奥田ビル4階
電話: 0742-24-3001 FAX: 0742-24-3002 <http://www.cs-mirai.org/>

謹賀新年

京都グレインシステム株式会社

代表取締役 田宮 尚一

〒600-8233 京都市下京区油小路通木津屋橋下ル北不動堂町480番地
TEL 075-353-8833 FAX 075-353-8837

ITを経営に活用できていますか？

平成29年度IT導入補助金 採択率 **100%** 昨年度の弊社がIT事業者として申請した案件全てが採択されました。



大光宣伝株式会社
本社：〒630-0257 奈良県生駒市元町1丁目6-12 生駒セイセイビル5F



0120-540-888

daikosen.com

大光宣伝

奈良県貨物運送事業協同組合

理事長	松	谷	周	一
副理事長	廣	瀬	久	雄
〃	塚	本	哲	夫
〃	森	本	禎	男

〒632-0063 奈良県天理市西長柄町186-1
TEL 0743-67-7700 FAX 0743-67-3311

謹賀新年

住む人の心にしみる木の香り

桜井木材協同組合

理事長 岩本 亨

〒633-0062 奈良県桜井市桜井栗殿350

TEL(0744)**42-3535**

FAX(0744)**43-2552**

<http://www.sakurai-mokkyo.or.jp/>

原木市売部

〒633-0006 奈良県桜井市赤尾92

TEL(0744)**46-9539**

FAX(0744)**46-9571**

桜井木材市場(株)

〒633-0006 奈良県桜井市赤尾92

TEL(0744)**42-3235**

FAX(0744)**45-5971**

木材振興センター

あるぼ〜る

◎イベントホール レンタルスペース

〒633-0062 奈良県桜井市栗殿355

TEL(0744)**45-3955**

FAX(0744)**45-4741**

<http://www.arbol.jp/>

奈良県繊維工業協同組合連合会

理事長 足 高 善 徳

〒635-0024 大和高田市日之出西本町6番23号 センイ会館2階

TEL 0745-22-5000 FAX 0745-52-7788

奈良県靴下工業協同組合

理事長 喜 彦 輝 昌

奈良県ニット協同組合

理事長 中 川 義 嗣

奈良県織物工業協同組合

理事長 野 村 和 敏

奈良県布帛製品工業協同組合

理事長 稲 田 昌 久

奈良県染色工業協同組合

理事長 米 田 育 弘



「良いマテリアル」が、奈良の未来を創っていく。

謹賀新年

旧年中のご厚情に心よりお礼を申し上げます
本年もより一層のご愛顧の程お願い申し上げます

平成31年 元旦

理事長 徳本 達夫

奈良県広域 生コンマテリアル協同組合

Nara Wide area Ready mixed concrete Material Cooperative Association

〒638-0812 奈良県吉野郡大淀町桜垣本1069-1 第3平川ビル2階
TEL:0747-52-3090 FAX:0747-52-3091 www.nara-mate.com

株式会社関鉄

〒639-2126 葛城市南花内252-1
TEL:0745-69-3567 FAX:0745-69-7540

東和開発株式会社

〒633-1304 宇陀郡御杖村桃俣2346
TEL:0745-95-3021 FAX:0745-95-3157

株式会社サンコーレミテック

〒639-3324 吉野郡吉野町香束5
TEL:0746-35-9035 FAX:0746-35-9036

株式会社吉田建材生コン

〒639-3441 吉野郡吉野町大字矢治385
TEL:0746-36-6732 FAX:0746-36-6223

株式会社天川コンスト

〒638-0315 吉野郡天川村澤原48-1
TEL:0747-63-0254 FAX:0747-63-0406

株式会社今西組 十津川生コン工場

〒637-1103 吉野郡十津川村大字上野地362-2
TEL:0746-68-0331 FAX:0746-68-0333

株式会社大紀生コン工場

〒638-0041 吉野郡下市町大字下市2018
TEL:0747-52-7888 FAX:0747-52-7885

平成30年度下期

中小企業・小規模事業者の皆さまへ

総合相談窓口のご案内



✓ 平日昼間の相談は、事前申込なしで随時開催しています！

✓ 便利な**休日・夜間**の開催もございます！

※休日・夜間の相談会は、**事前申込制**とさせていただきます。
「休日・夜間相談申込書」をご提出ください。

✓ ご相談は、**無料**です！

奈良県内で、
 ✓ 創業をお考え中
 ✓ 新事業展開を相談したい
 ✓ 経営改善に取り組んでいる
 など、経営に関する事なら
 何でも相談に乗ります。

詳細 ▼

	開 催 日	
	休 日	夜 間
開 催 時 間	9:00 ~ 17:00 <small>※休日相談窓口は、 原則第3日曜日</small>	17:00 ~ 19:00 <small>※夜間相談窓口は、 原則第2、第4木曜日</small>
30年 10月	21日(日)	11日(木) 25日(木)
30年 11月	18日(日)	8日(木) 22日(木)
30年 12月	16日(日)	13日(木) 20日(木)
31年 1月	20日(日)	10日(木) 24日(木)
31年 2月	17日(日)	14日(木) 28日(木)
31年 3月	17日(日)	14日(木) 28日(木)

開 催 場 所	本 店	奈良市法蓮町163-2
	高田支店	大和高田市幸町2-33 (奈良県産業会館内)
相 談 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創業に関する相談 (創業計画の作成方法) ・ 経営課題に関する相談 ・ 金融相談 ・ 金融機関紹介 など	

◎ 平日昼間の相談窓口は、
8:30~16:30となります。

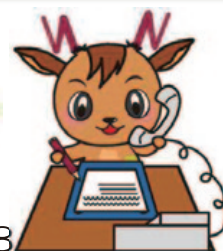
※休日・夜間の相談に限り事前申込のない方につきましては、
当日お越しになられても対応できませんので、予めご了承ください。

【お問合せ先】



企画部 企画情報課

☎0742-33-0548



奈良県信用保証協会
 マスコットキャラクター
 「ほしよまる」